

氷シ第11号
令和5年6月30日

氷見市長 林 正之 様

氷見市川尻177番地
公益社団法人氷見市シルバー人材センター
理事長 森杉 國作



令和5年度氷見市屋内健康広場管理運営事業報告書

令和5年3月24日付けで協定を締結した氷見市屋内健康広場の管理運営に関する業務を完了しましたので関係書類を添えて報告いたします。

関係書類

1. 令和5年度氷見市屋内健康広場指定管理運営事業報告書（令和5年6月末現在）
2. 令和5年度氷見市屋内健康広場月別利用状況（令和5年6月末現在）



令和5年度氷見市屋内健康広場指定管理運営事業報告書

1. 管理業務の実施状況

(1) 施設管理業務

①指定管理者が自ら行う業務の実施状況

- ・ 屋内健康広場の利用に関する業務
→利用の承認（6月末現在の受付数58件）
- ・ 屋内健康広場の利用に係る料金に関する業務
→利用料金の徴収（6月末現在：コート数64コート64,000円、スラブ数7台1,400円）
- ・ 屋内健康広場の維持管理に関する業務
→広場の使用後のコート整備、清掃、見回り等を行う。
管理業務日報の作成。 広場周辺の除草作業等の実施。

②再委託業務の実施状況

特になし

③修繕実施状況

特になし

(2) 企画事業

特になし

(3) 自主事業

特になし

(4) 安全対策の実施状況

定期的な見回りを実施し、市民が安心して利用できる施設となるよう体制を強化した。

新型コロナウイルス感染症対策として、ポスターを提示し、利用者の皆様にマスク着用や手指の消毒、手洗い、人と人の距離の確保等感染予防に努めるよう呼びかけた。また、施設の入り口や施設内の3箇所に消毒を設置し、感染対策を徹底した。

(5) 利用者からの要望や苦情とその対応状況

管理者を置き、広場使用時に見回りを兼ねて、利用者からの要望や意見を聞き、コミュニケーションをとることで把握に努めた。要望については、組織内で協議の上、実現可能な要望については応えた。

(6) その他管理の業務の実施状況

新型コロナウイルス感染防止の為、減少していた団体での利用が増加傾向にあり、更なる広場の管理が必要。少しでも多くの希望者が利用できるよう管理者を置き対応した。

2. 利用状況

別紙令和5年度氷見市屋内健康広場月別利用状況参照

3. 使用料又は利用に係る料金の収入の実績

別紙令和5年度氷見市屋内健康広場月別利用状況参照

令和5年度氷見市屋内健康広場月別利用状況

令和5年6月30日現在

	コート数	金額	ｽｰﾌﾞ数	金額	合計金額	利用人数	利用日数
4月	17コート	17,000	6台	1,200	18,200	203	16
5月	29コート	29,000	1台	200	29,200	469	17
6月	18コート	18,000	0台	0	18,000	220	17
7月	コート	0	台	0	0		
8月	コート	0	台	0	0		
9月	コート	0	台	0	0		
10月	コート	0	台	0	0		
11月	コート	0	台	0	0		
12月	コート	0	台	0	0		
1月	コート	0	台	0	0		
2月	コート	0	台	0	0		
3月	コート	0	台	0	0		
合計	64コート	64,000	7台	1,400	65,400	892	50

公益社団法人 氷見市シルバー人材センター